

WEEKLY Rotary 一宮中央RC REPORT



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

地区方針「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」

THE ROTARY CLUB OF ICHINOMIYA CENTRAL

●創立1990年10月31日 ●承認1990年11月16日 ●事務局 〒491-0858 一宮市栄4丁目6番8号 一宮商工会議所ビル5F
●例会日時 毎週水曜日(PM 6時～7時) TEL 0586-24-1959 FAX 0586-71-4390
●例会場 一宮商工会議所ビル3Fホール E-mail: icrc@alpha.ocn.ne.jp URL: http://www.138crc.com
◇会長 内田泰潤徳 ◇会長エレクト 大塚省治 ◇副会長 山田 満 ◇幹事 野田義広 ◇クラブ会報委員長 鈴木宣宏

令和5年8月9日(水)

第1513回(当年度第6回)例会

本日のプログラム

卓話

「会員増強のための話」
あっぱれ本舗 円満(えんまん)様

第1512回例会(当年度第5回の記録)

□令和5年8月2日(水) 18:00～19:00

□会場 一宮商工会議所ビル3Fホール

□開会の点鐘 内田会長

□国歌「君が代」ロータリーソング「奉仕の理想」

□ゲスト グエン ティ ホアイ トウオン様(米山奨学生)

□会長挨拶

内田泰潤徳



皆様、本日は本当に暑い中例会に出席頂きましてありがとうございます。体には充分気をつけてください。私は医者ではないので熱中症にならない詳しい方法はよくわかりませんが、各自が注意するよう重ねてお願いします。

フランスに行っていました大成高校の交換留学生 柴田采芽さんが7月26日に帰国されました。8月23日の例会に本人がみえますので帰国の挨拶をしてもらいます。又、来年早々にはフランスでの留学生生活を語って頂きます。

フランスから来てました交換留学生のポリンさんも7月24日に羽田から帰国しました。本人は日本が大変気に入、又留学したいと言っていました。

□ニコボックス(ABC順)

☆秋田敬治君 先月末5年間で10万キロ走破しました。今月モデルSからモデルYに乗り換えます。テスラもだいぶ安価になりましたので、皆さんにもお勧めします。自動運転は楽ちんです！先週末初めて南紀白浜にJRで出かけました。とても楽しかったです？

☆春木和美君 先日は、お暑い中、たくさんの会員さ

さんがビアガーデン例会に出席下さり、ありがとうございました！明日は、FMいちのみやで、春木がパーソナリティでゲストが鵜飼さんです。聴いてネ！

例会に出席できたので。

例会に出席できたので。

社用でベトナムに行っており、1カ月振りの例会出席できました。ベトナムの方が日本より涼しいので驚きました。25年100パーセント・・・やらで久しぶりにお話しができる事を幸せに感じます！

連日、暑い日が続いております。加藤さん、内田会長、山田副会長、出席100%のスピーチとても楽しみにしております。

昨日、地区会員増強セミナーへ副会長幹事と三人で出席しました。来週の卓話でお話しをさせていただきます。

出席100%おめでとうございます。加藤辰己さん、内田会長、山田満さん、卓話よろしくお願いします。

100%出席おめでとうございます。ロータリアンは100%出席義務です。100%出席目指し頑張りましょう。

本日は大変暑い中を例会に出席いただきありがとうございます。早く涼しくならないかと思っています。

本日は出席100%おめでとうございます。本日全員の皆様が100%でございます。

今日も頑張りました。今日も頑張ります。

***** 2760地区よりご案内 *****

世界ポリオデーにあわせ、地区ロータリー財団委員会主催の『ポリオ根絶チャリティゴルフコンペ』を開催します。是非ともご参加ください。

〈日 時〉2023年10月27日(金)受付 7:30～

OUT/IN両スタート 9:10 (各15組)

〈会 場〉豊田カントリー倶楽部

〈参 加 費〉参加費 お一人 10,000円
プレー代 各自清算

※参加ご希望の方は、事務局までお申し出ください。

ロクラブアッセンブリー

出席100%表彰 2022. 7. 1～2023. 6. 30



発表 出席委員長 山田 秀代君

ロータリー例会出席の目的は、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び友情を深め、自己改善を図ることに有、その結果として奉仕の心が育てられてくるのです。自己改善は終生続けられなければなりません。ロータリーアンには定年はないし、ロータリー運動には終結もありません。本日、話させて頂いた内容は今さら人に聞けない、分かりやすいロータリーの本に記載されていました。

コロナが続く例会が休会になったり、皆さんが例会に出席出来なくて心配していましたが、コロナのお陰で例会を欠席しても欠席にならなくて会員の皆さんが100%出席に成っています。

本日は、代表で出席25年の加藤辰己さん、出席15年の内田泰潤徳さん、出席5年の山田 満さんに発表して頂きます。

***** 代表スピーチ *****



累計25年表彰 加藤 辰己君

「25年100パーセント
楽しいロータリー活動を振り返って」

私は1991年(平成3年)2月に入会いたしました。その時45歳でした。

1990年10月31日に会員61名にてクラブ創立総会が開催されてから初めての新会員の入会でした。入会に先駆けてのロータリークラブのレクチャーは初代松前会長と副会長の石川敬さんでした。本年度クラブ在

2022～2023年度表彰者

秋田 敬治・浅井 清史・伴 卓樹・春木 和美
長谷川正己・林 嘉助・猪子 裕史・井上 雅樹
伊藤恒二郎・伊藤 伸一・岩田 真周・梶原 誠二
加藤 辰己・加藤 恭章・小島 三男・松前 憲典
松岡 正浩・宮田 浩二・森 眞・森 俊一郎
長橋 國和・永田 正・長屋 慎二・西岡 則男
野田 義広・大森 進・大塚 省治・佐藤 祐造
柴田 裕市・鈴木 宣宏・多田 博剛・内田泰潤徳
鵜飼 俊光・山田 秀代・山田 満・矢野 智光

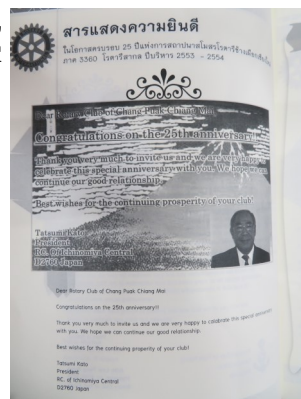
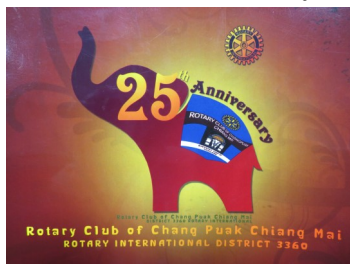
(敬称略)

籍32年ということですから、32年100パーセント出席にすればよかったのですが、なかなかそんなわけにもいかなかったようです。この32年のロータリー在籍はとても楽しく濃厚なものでありました。

1998年5月には当時の松前GSE地区委員長(現PG)そして犬養ガバナー夫妻はじめ総勢9名にてブラジルサンパウロ4430地区へ行きました。(G.S.E. とは 研究グループ交換Group Study Exchange)ブラジルへの要件は当時、地区からブラジルへ派遣していた研究グループの激励に合わせて、4430地区のリベルダーデクラブなどへの書籍贈呈でありました。

さて、続いては1998年7月24日から8月2日までの10日間を、また翌年1999年もオーストラリアシドニーにて実施されたIAC海外研修に同行してきました。その翌年の2000年はシドニーオリンピック開催とのことで研修会場をオーストラリアのプリズベンにて実施することとなり、10日間のIAC海外研修に同行いたしました。その後、2000年から2009年まで何かの縁で地区のIAC・RAC・RYLA・新世代委員などを経験していましたが、その間にもRAC海外研修で会員とともにシンガポールに4日間ほど同行してきました。2010年からはクラブ会長の責務があったため、地区委員を断ったところですが、この期間に前年度会長の秋田さんもIACなどの地区委員や委員長などの重責を担っており、地区委員を通じて友人になれたことも幸せでした。このように、RAC・IAC・GSE海外活動に50日程度を費やしておりましたので、この日数をクラブ出席扱いにすれば32年100パーセントになったかもしれませんね？

私を必要な存在、もしくは頼りにしてくれたロータリー仲間が今日の25年100パーセントの加藤を作ってくれたものと感謝しています。蛇足であります、タイ・チャンパークチェンマイRCの招待で同クラブ25周年記念例会に招待され、今は亡き山中会員と出席してきましたが、そのときの25周年記念冊子に私のメッセージと写真を掲載されたことはうれしい思い出の1ページです。





累計15年表彰 内田泰潤徳君

私がロータリーに入会しましてもう23年になります。紹介者は、今は亡き保険の代理店をしてました岩瀬君です。岩瀬君とがJC（青年会議所）で一緒にいた友人として付き合い合っていましたので、私の会社、個人の保険もすべて入っていました。

ある日、本人から今度中央ロータリーが出来るので一緒に入らないかと何回もお誘いがありました。丁度その時は、私の会社が家電製品の販売業からリサイクル事業であるハードオフに加盟した時でしたので毎日が大変忙しくとても入会出来る状態ではなかったです。なんとかこのフランチャイズに加盟して、うまく仕事が出来れば入会しますと話してました。その後、何とか仕事の方も順調に行きましたので入会させて頂きました。

岩瀬君が突然病気になりまして、たった半年で亡くなってしまいました。あまりの早さにもうビックリでした。保険業の方は、奥様が引継ぎ現在もやっています。皆さんも年を取ってくると病気になった場合、すぐ亡くなる可能性がありますね。お互い健康には気をつけましょう。この歳になって私がつくづく思うのは、「人生はなるようにしかならない」と思います。過去のことを悔やまない、未来のことを心配しない、いい人生を送りたいなら「今日という日を丁寧に生きる事」だと思います。



累計5年表彰 山田 満君

出席100%、累計5年の表彰をいただき誠にありがとうございます。

私は2018年7月に入会させて頂きました。春木さんか

ら「老後になっても楽しめる仲間が作れるよ」とお誘いを受け、例会後の呑みにケーションに数回お誘いを頂きました。お試し例会に出席した際、点鐘と国歌斉唱に続きロータリーソングを聞いた時には、来るところ間違ってしまった？と思ってしまいましたが、それから早くも5年が経過しました。

この5年間、みなさまから色々なことを学ばせて頂きました。

“はい”か“YES”の選択、常に笑顔、時間の大切さ、奉仕活動に取り組む想いと行動力、そして何より親睦を大切にする気持ち。いつも感動しています。

そして、気付けば毎晩が呑みにケーションになり記憶が飛んでしまう不始末も皆様はいつも笑顔で応えて下さいました。肝臓を壊し倒れた後も、皆様から温かいお声を頂き自身の未熟さを省めています。皆様には感謝が絶えません。

このような私ですが「超私の奉仕」を少しは理解できたでしょうか。まだまだですね。

入会時に私の座右の銘は「継続は力なり」とお伝えしました。ロータリアンを今も変わらず継続できていることが今後の更なる力に繋がると思っています。私は会社でも発言していることがあります。「仕事も遊びも真剣に」と。

それが人との調和を築き未来につながると思っています。そのためには仕事も遊びも楽しむこと。ロータリーを楽しむこと。皆様に支えられて私は一宮中央ロータリークラブが大好きです。内田年度、副会長の大役を仰せつかりました。精一杯頑張ってお返ししたいと思います。それよりも皆様に感謝を申し上げます。そして、これからも皆様のご健勝とご活躍を祈願申し上げます。

ロ米山奨学生出席



米山奨学生 グエン ティ ホアイ トウオンさんとカウンセラー 秋田敬治君です。奨学期間は、2023年4月から2025年3月の2年間、毎月第一例会に出席予定です。皆さん、声をかけてあげてくださいね。

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1)学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2)異文化理解(3)コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となる事が期待されます。

□第2回理事会報告

報告事項

- ①ニコボックス残高 144,603円
- ②ロータリーレート 1ドル 141円(前月末145円)
- ③クラブ公共イメージ向上委員長会議
2023年9月11日(月)
16:00~会議 19:10~懇親会 名鉄グランドH
山田(満)公共イメージ向上副委員長(登)10,000円
- ④クラブ米山奨学委員長会議
2023年9月21日(木)
16:00~20:30 ホテルメルパルク名古屋
内田会長・長橋米山奨学委員長
秋田カウンセラー(登)12,000円×3名
- ⑤西尾張分区分・合同ゴルフ競技大会
2023年10月17日(火)8:00スタート
春日井カントリークラブ

案内配布

⑥2023-24年度地区大会

- 第1日目 2023年11月11日(土)
名古屋マリオットアソシアホテル
出席義務者:地区役員、クラブ会長・幹事
16:00~17:45 本会議・特別講演
18:00~20:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
- 第2日目 2023年11月12日(日)名古屋国際会議場
11:00~16:15 本会議・記念講演
(12:25~13:15昼食)
出席義務者:
地区役員、地区委員、クラブ会長・幹事
理事・役員・委員長、入会3年未満新会員
(登)出席者負担13,000円 23名

審議事項

- ①第1511回例会(7/26ビアガーデンゆったり例会)
の決算に関する件
- ②事務局の夏季休暇に関する件

【全て承認】

※議事録閲覧希望の方は事務局までお申し付け下さい

***** ロータリーの歴史 *****

ロータリーの2つの公式標語

ロータリーの2つの公式標語ロータリーの公式標語「超私の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」の歴史は、ロータリーの初期の頃にまでさかのぼります。

1911年、オレゴン州ポートランドで開催された全米ロータリークラブ連合会の第二回ロータリー大会で「He Profits Most Who Serves Best」がロータリーの標語として承認されました。これは、前年にシカゴで開かれた第一回ロータリー大会で、ロータリアンのアーサー・フレデリック・シェルドンが行った演説を基に作られた標語です。シェルドンはその演説の中で次のように語っています。「他者に対する正しい経営の科学のみが引き合うのだ。経営とは人間的な奉仕の科学である。その仲間に最もよく奉仕する者が最も多く報いられる」

ポートランドでのロータリー大会は、もう一つの標語「超私の奉仕」が誕生するきっかけとなりました。大会中にコロンビア川でボート乗りを楽しんでいた米国ミネソタ州ミネアポリス・ロータリークラブの

会長、ベン・コリンズは、シアトルのロータリアン、J.E. ピンカムと、ロータリークラブを組織するのにふさわしい方法について話し合っていました。その中でコリンズは、自分のクラブで採用していた理念「無私の奉仕(Service, Not Self)」を紹介しました。ピンカムは、同じボートに乗っていたロータリー創始者、ポール・ハリスを呼んで会話を続けました。ハリスから依頼されコリンズは大会で演説を行い、この文言「無私の奉仕」が熱烈に歓迎されたのです。

この2つの標語は、1950年にデトロイトで開催されたRI国際大会で、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる(He Profits Most Who Serves Best)」と「超私の奉仕(Service Above Self)」に修正され、ロータリーの公式標語として正式に承認されました。1989年の規定審議会では、「超私の奉仕」がロータリーの第一標語として採択されました。これは、この言葉が利己的でないボランティア奉仕の哲学を最もよく言い表しているとの理由からです。一方、「He Profits Most Who Serves Best」は、2004年規定審議会で「They Profit Most Who Serve Best」に修正され、さらに2010年規定審議会で現在の標語「One Profits Most Who Serves Best」となりました。



アーサー・フレデリック・シェルドンによる年次大会での演説がきっかけとなり、ロータリーの第二標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」が生まれました。



ロータリーの標語が承認された1928年ロータリー国際大会で参加者が着用したバッジ

出席 報告	会 員 総 数	37名	
	出席会員数	24名	64.86%
	他クラブ出席数	0名	
	修正出席率	前々回 (7/19)	100%

2023年8月16日 休会(お盆休み)

次回2023年8月23日(水)の例会予定

インターアクトクラブ活動報告
修文学院高等学校 I A C